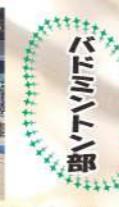


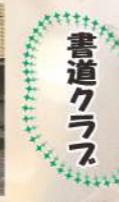
## 部活動紹介



新チームでは、プレイヤー5名、マネージャー1名で活動しています。新チームでの初戦は、9月に行われるウインターカップ地区予選です。シュート練習など内容を工夫し、全員で協力しながら取り組んでいます。皆さんに応援してもらえるようなチームとなるために頑張ります。



人数は少ないですが、男子は単独チームとして大会に出場してきました。今年の夏で3年生が引退し、部員が0名となってしまいました。部員を募集しながら、大会への出場ができるよう活動を続けていきたいと思います。



ライティング部は、1～3年生14名で活動しています。2頭のウマたちと一緒に和やかな雰囲気で活動しています。はじめは、大きなウマたちに驚く場合もありますが、活動していくうちに慣れ、ウマたちの優しさに癒されます。外部の交流事業は、乗馬クラブD-baseの方々に御協力いただき活動しています。



写真研究同好会は、『自分の感性を發揮し、心情を豊かにし、人に伝わる写真を撮る』『全国写真甲子園の本選大会進出』を目標に、現在1年生5名、2年生10名、3年生6名で活動しています。放課後は一眼レフを持って校内を走って、様々なモチーフを撮影しています。写真に興味がある方はぜひ覗きに来てください。

『楽しく、面白に、大切に』をスローガンとしており、メリハリある行動とモノに対する敬意を大切にしながら、自分らしい書きたい文字を表現できるようになります。高文連での入賞や書道パフォーマンスにも挑戦しています！

ボテトクラブは、「楽しく・安全に・おいしく実習する」目標に、現在2年生4名・1年生10名の計14名で活動しています。活動内容はメニューの選定と調理実習です。基本的な調理技術を身につけられるよう頑張っています。

## 士幌高校 Youtube チャンネル更新中！

士幌高校の公式チャンネルを  
随時更新しています！

学校の様子を  
見たいといった時に  
ぜひ役立てて下さい！

右のQRコードで動画を視聴できます！



**編集後記**  
7月に行われた学校祭は晴天に恵まれ、PTA模擬店も盛会のうちに終えることができました。その後の記録的な暑さにより体調管理もご苦労されたことと思います。朝晩の気温も下がり、過ごしやすい季節が徐々に増えてまいりました。本校の農作物も実りの時期を迎え、収穫が始まる時期となりました。3年生は進路活動も本格化し、2年生は見学旅行を、1年生は入学して半年が経過し、プロジェクト班に所属し様々な地域課題解決へ向けた活動が活発になっていきます。今後とも学校関係者をはじめ、地域の皆様にも多くの御協力いただきますようよろしくお願いします。

## 高原だより

士幌高等学校PTA

vol.150

News from Shihoro High School PTA



タイトル『歓談』撮影：山田 晏人（写真研究同好会）



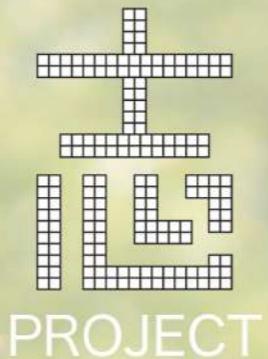
## インターンシップを行いました！

今年も2年生が進路について考える機会として、インターンシップに参加してきました。地域の企業様や農家様のご協力もあり、無事に実施することができました。ありがとうございました。多様に変化する時代において、それぞれの生徒が自らの進路を見据えた様々な現場での体験活動は多くの刺激を受け、成長できたのではと感じています。自分のやりたいこと、進みたい方向が少しずつ見えてきたのではないかでしょうか。今後の学校生活に活かしてくれることを期待しています。



## 『志』プロジェクトとは

士幌+生徒の心 =



## 農業クラブ教行部

北海道士幌高等学校農業クラブ教行部では、高校生活の夢や目標を掲げ、その実現を目指す『志』プロジェクトを行っています。目標は「毎日学校へ行く」「新しい商品を開発する」「進路へ向けて資格を取る」など、多岐にわたります。最初はささやかな目標を掲げていたのが、高校生活で自信を持てるようになり、やがて「士幌高校の新たな魅力を広めよう！」と目指す生徒が日々活動しています。本校で独自に取り組むこの『志』プロジェクトは士幌町の町おこしにも関わり、町と連携した一大プロジェクトへと進化を遂げています。士幌町や生徒の夢や思いを全国へと発信するため、その中心となって盛り上げていく活動と本校の代表として様々な事業の企画や運営を行っているのが、私たち農業クラブ執行部です。

農業クラブとは日本学校農業クラブ連盟より定められている、自主的・主体的な活動を通して、生徒（=クラブ員）の科学性・社会性・指導性を高めるという目標達成のために組織されています。クラブ員の産業人としての資質を高め、明日の農業の発展に貢献することのできる人材育成を目指し、日々の学校生活を送っているクラブ員一人ひとりを応援し、その中心となるリーダー的な役割を担っています。

本校は、農業クラブ執行部が生徒会組織として農業クラブ三大事業（意見発表大会、技術競技大会、実績発表大会）の運営のほかにも、校内外行事への参加や運営補助、地域のボランティア活動など、地域に根付いた幅広い活動を行っています。



## 卒業生より



木村 萌さん（令和5年度卒業生 士幌町役場）

①士幌高校の一番の思い出

3年生の時、意見発表大会で全国大会に出場し、優秀賞を取れたことが一番思い出に残っています。

②現在の仕事内容

士幌町役場地域戦略課広報広聴係で、町内で行われるイベント等の取材に行き、町のFacebookやInstagramの記事を書き、投稿するなどの業務を行っています。

③中学生へのメッセージ

士幌高校は、野菜や花の栽培、商品開発など、他の高校では体験できないことをたくさん取り組むことができる学校です。また、先生と生徒の距離が近く気軽に相談しやすい環境なので、楽しい学校生活が送れます。ぜひ、士幌高校へ！

**校訓** 人に対しても 物に対しても 謙虚な社会人となろう

タイトル『振り向いて』撮影：山田 暁人（写真研究同好会）

## 学科紹介

### アグリビジネス科

- これからの「おいしい」を支える農業を学びます。
- 農業がもつ機能を活用し、豊かな産業の創造に携わります。
- 豊かなフィールドを通して体感しながら学ぶことができます。

### フードシステム科

- 食品づくりから「安全と安心」の基礎を学びます。
- 食品製造や品質管理、衛生管理などについて実践的に学びます。
- 農業生産物の流通や販売に携わりながら学ぶことができます。

## たくさんの思いを応援、サポート！

### I 士幌町からの支援

- ① 部活動や農業クラブへの経済的助成
- ② 町内の施設や人との交流（講習会、講演会）
- ③ 自主バス運行に対する助成
- ④ 町外生徒で自主バスでの通学が困難な生徒は士幌町が設置する青少年及び通学生等自身者のための食事付きアパート（通称：フレンドハウス）への入居が可能
- ⑤ 学習環境をサポート（実習服の一部支給）

### II 振興会からの支援

- 「資格検定取得へのサポート」  
学校で開講している検定試験に合格した場合検定料を全額又は一部助成します。  
※振興会指定の検定級のものに限る。
- 例) 日本漢字能力検定(3級以上)、実用英語技能検定(3級以上)、実用数学技能検定(3級以上)  
全経簿記能力検定(3級以上)、日本情報処理検定[表計算・ワープロ・プレゼン](3級以上)  
ほか

### III 進学者への支援

- ① 4年制大学進学者に対して50万円の支給（1人1校のみ）
- ② 短期大学・農業大学校への進学者に対しては20万円の支給（1人1校のみ）

### IV 町外生徒の通学には自主バスの利用

遠方からの通学には、保護者を母体として運行している「自主運営バス」があります。  
帯広・音更・芽室・札内などから通学が可能です。

## 在校生より



駒井 心咲さん

（アグリビジネス科3年）

①士幌高校入学して良かったこと

士幌高校には2つの学科があり、その中でもさらに分かれて専門的な知識を身に付けることができます。実習を通じ実際に体を動かすことで、さらなる学びに繋がります。農業高校ならではの販売会や大会など貴重な体験ができます。また、先生と生徒の距離が近く相談しやすい環境で楽しい学校生活を送ることができます。

②中学生へのメッセージ

農業・食品加工に興味がある人。将来叶えたい夢がある人。農業・食品関係に就きたい人。ぜひ士幌高校と一緒に農業と食品について学んでみませんか。